

4 区の情報発信のあり方

-
- (1) 区の情報入手手段
 - (2) 必要な時に必要とする区の情報入手状況
 - (3) 区の情報得られていない理由
-

4 区の情報発信のあり方

(1) 区の情報入手手段

問9 あなたは、足立区に関する情報をどのような手段で入手していますか
(〇はあてはまるものすべて)。

■「あだち広報」が7割台半ばで最も高く、次いで「トキメキ」が3割台半ば超え

ア 単純集計・経年比較／区の情報入手手段

(ア) 足立区に関する情報の入手媒体の上位は以下のとおりとなっている。

- ①「あだち広報」(74.0%)
- ②「トキメキ」(37.5%)
- ③「区のホームページ」(26.0%)
- ④「町会・自治会の掲示板・回覧板」(23.5%)
- ⑤「A-メール」(17.2%)

(イ) 前回調査と比較すると、上位5項目では「あだち広報」(+4.9ポイント)、「トキメキ」(+3.7ポイント)、「区のホームページ」(+3.6ポイント)で3ポイント以上の増加となっている。

図4-1-1-① 経年比較／区の情報入手手段

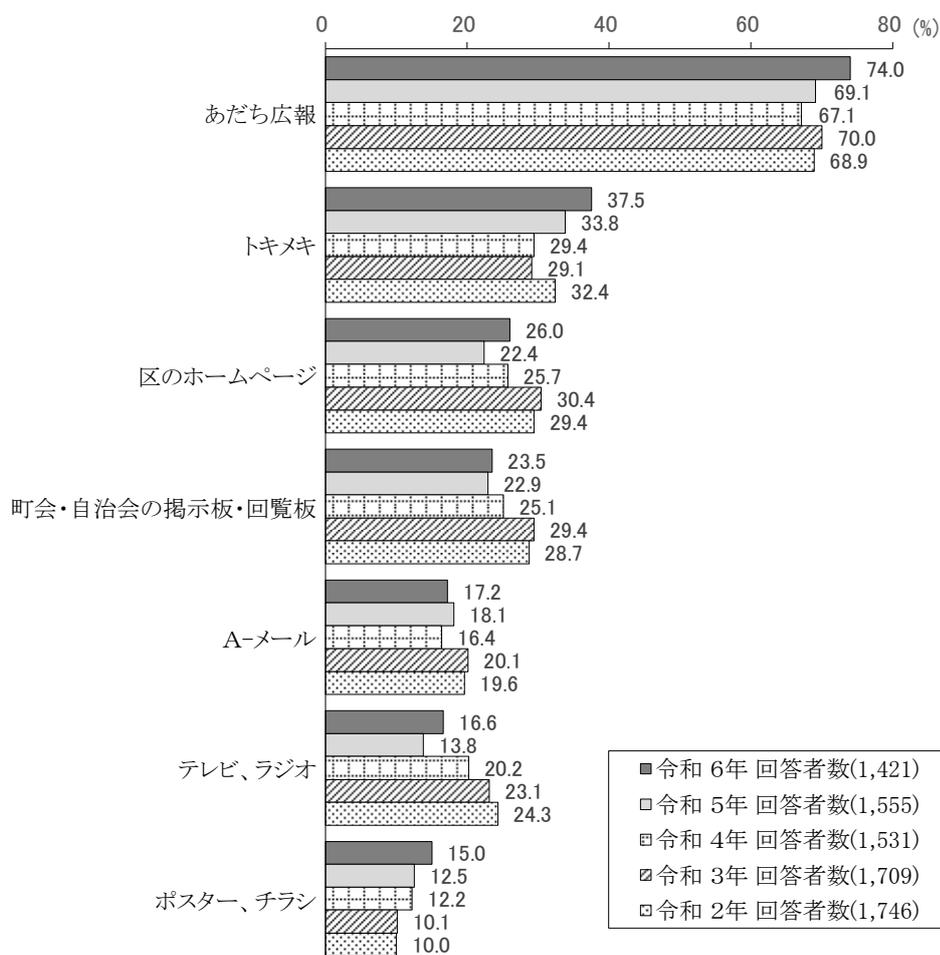
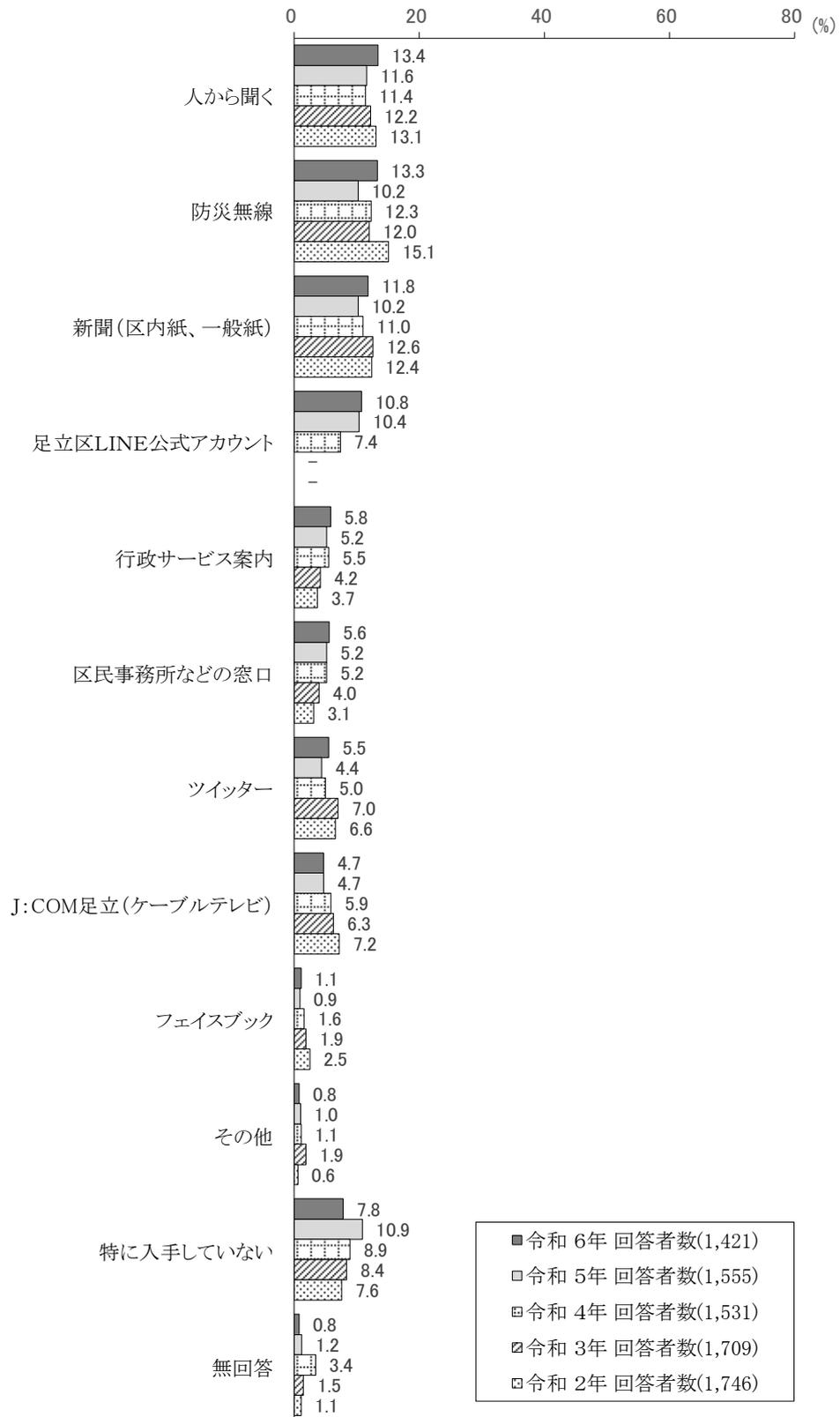


図4-1-1-② 経年比較／区情報の入手手段

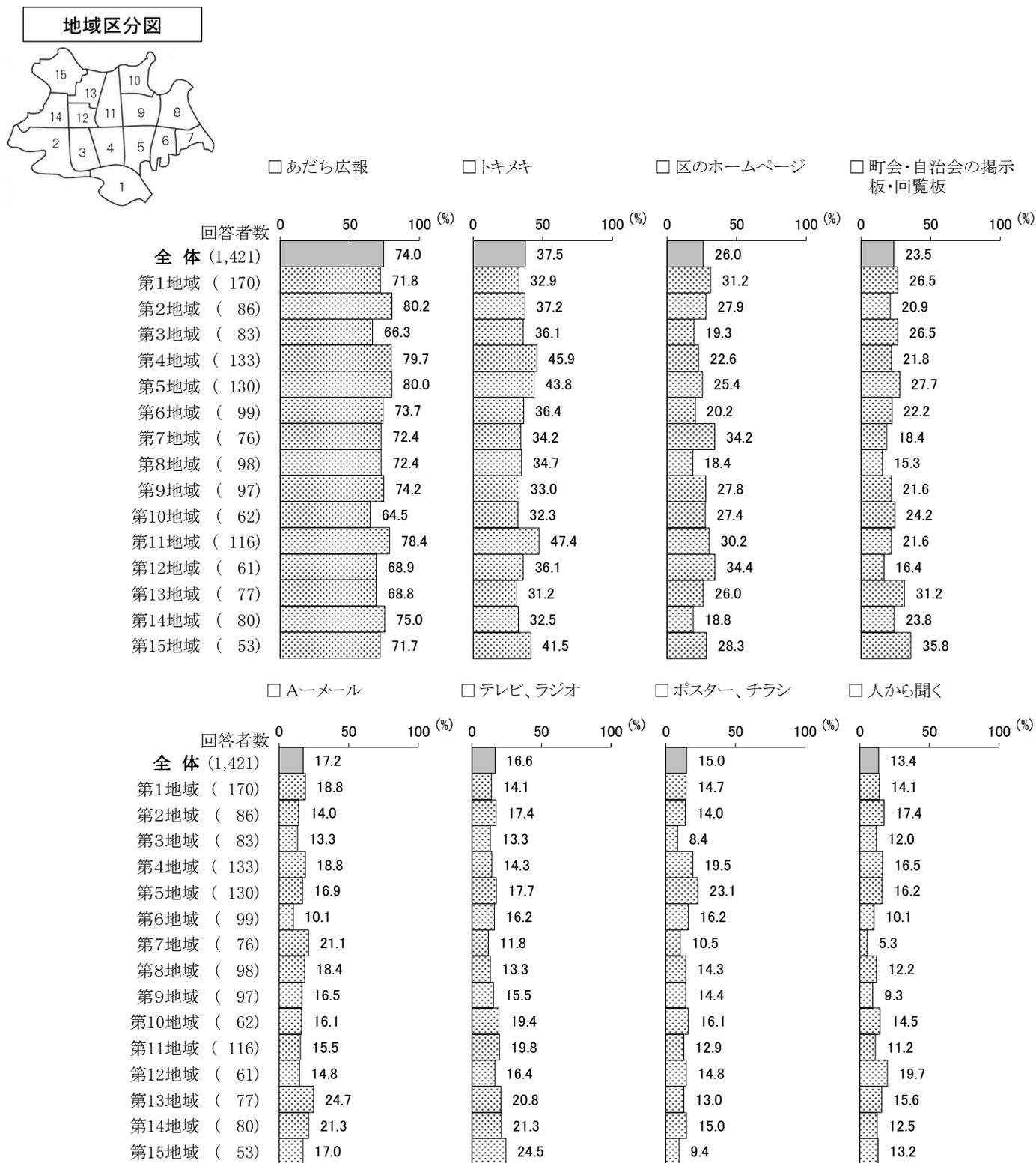


※「足立区LINE公式アカウント」は、令和4年度新設。

イ クロス集計・地域別／区の情報入手手段（上位8項目）

地域別でみると、「あだち広報」は第2地域と第5地域で8割台と高く、「トキメキ」は第11地域と第4地域で4割台半ば、「区のホームページ」は第12地域と第7地域で3割台半ば、「町会・自治会の掲示板・回覧板」は第15地域と第13地域で3割台とそれぞれ高くなっている。

図4-1-2 地域別／区の情報入手手段／上位8項目

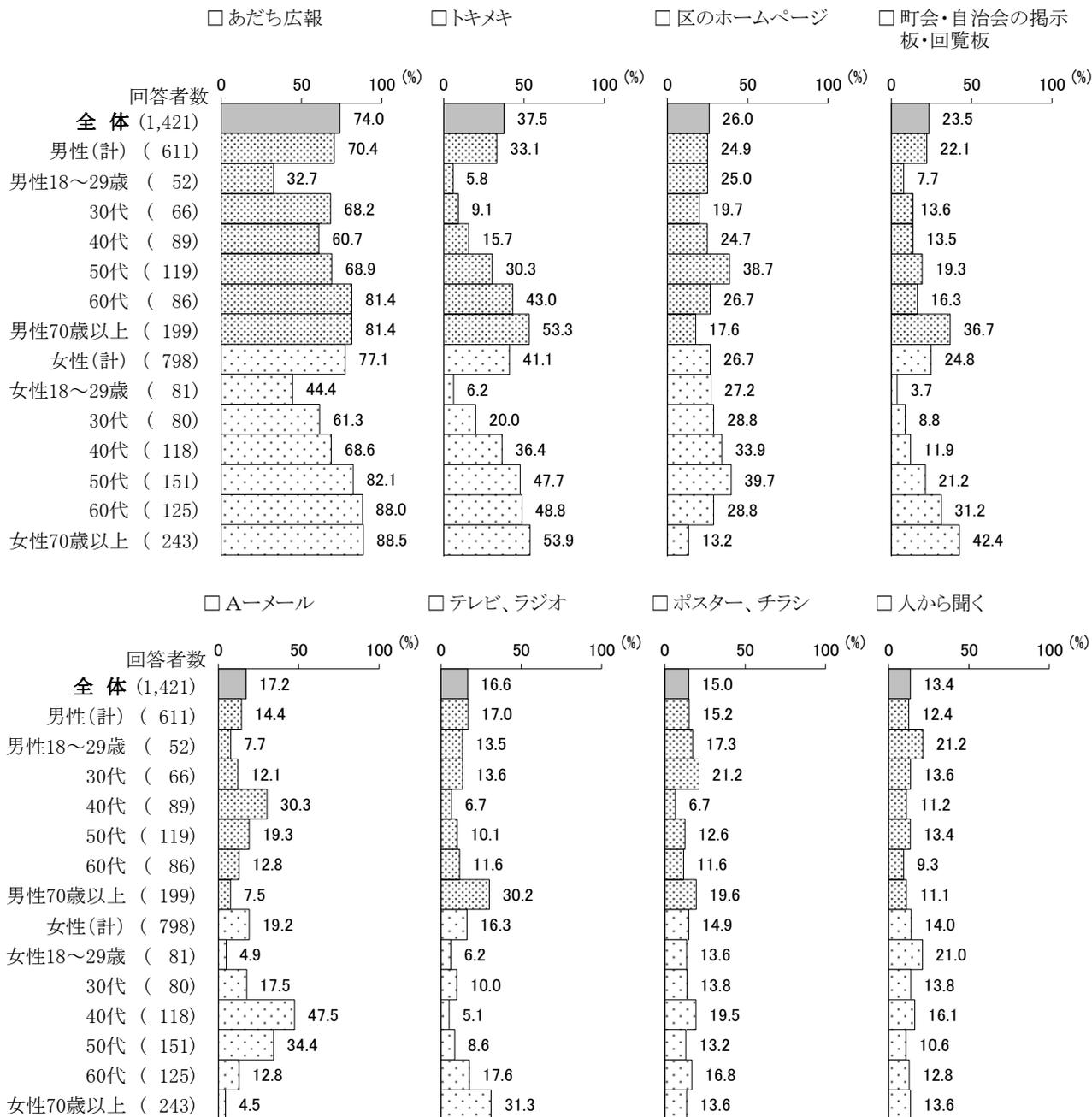


ウ クロス集計・性別、性・年代別／区の情報入手手段（上位8項目）

（ア）性別でみると、多くの項目で女性の方が高く、特に「トキメキ」（+8.0ポイント）、「あだち広報」（+6.7ポイント）、「A-メール」（+4.8ポイント）でそれぞれ女性の方が男性より4ポイント以上高くなっている。

（イ）性・年代別でみると、「あだち広報」、「トキメキ」、「町会・自治会の掲示板・回覧板」などの紙媒体は男女とも年代が上がるほど割合も高く、年代層での差が大きくなっている。また、「区のホームページ」、「A-メール」などの電子媒体は40～50代の中間年代層で高くなっている。

図4-1-3 性別、性・年代別／区の情報入手手段／上位8項目

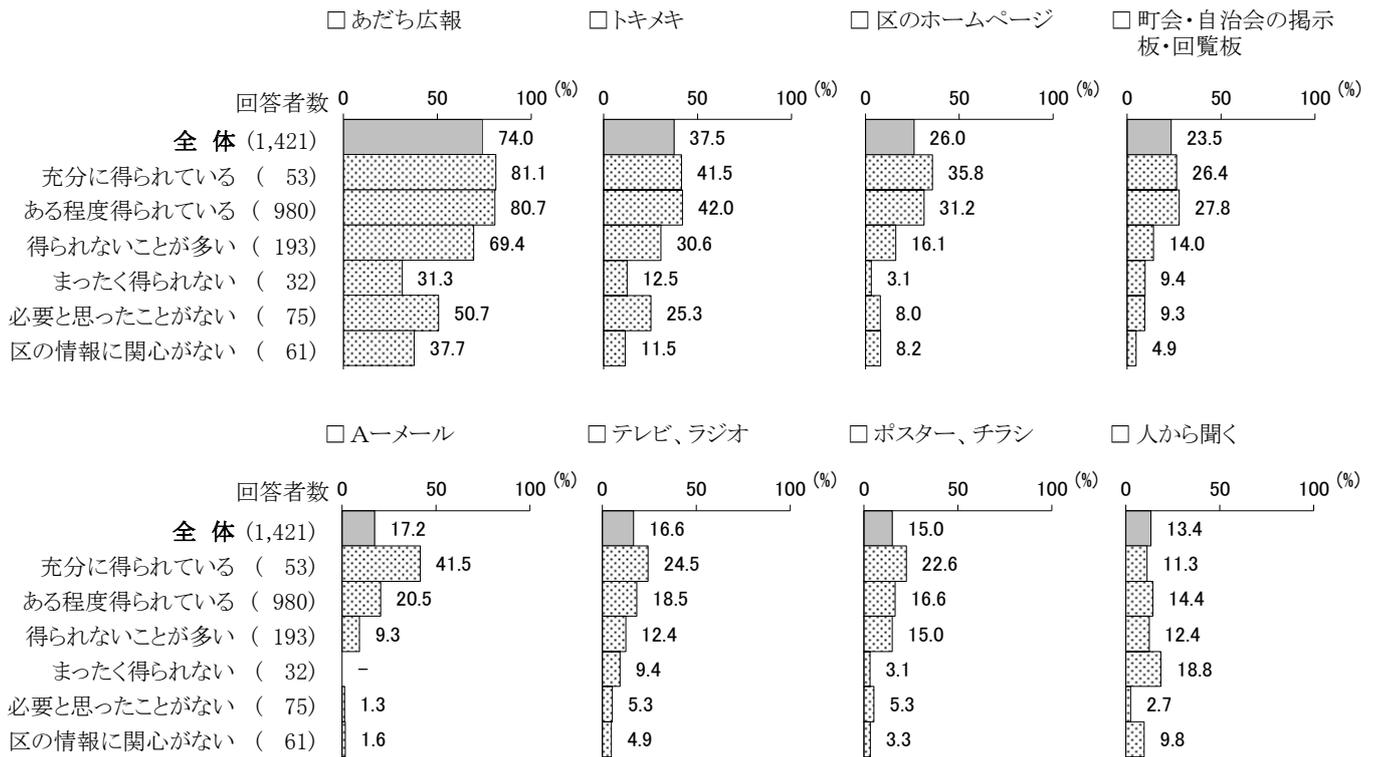


エ クロス集計・必要なときに必要とする区の情報入手状況別／区の情報入手手段

(上位8項目)

必要なときに必要とする区の情報入手状況別にみると、「あだち広報」は〈十分に得られている〉と〈ある程度得られている〉を合わせた【情報が得られている層】の割合が8割台と高くなっているが、〈得られないことが多い〉でも69.4%と高い割合となっている。「Aメール」では、〈十分に得られている〉が41.5%と他の層に比べて高くなっている。

図4-1-4 必要なときに必要とする区の情報入手状況別／区の情報入手手段／上位8項目



（2）必要なときに必要とする区の情報入手状況

問10 あなたは、必要なときに必要とする区の情報を得られていますか（○は1つだけ）。

■ 必要なときに【得られている】は7割台半ば近く、【得られていない】は1割台半ば

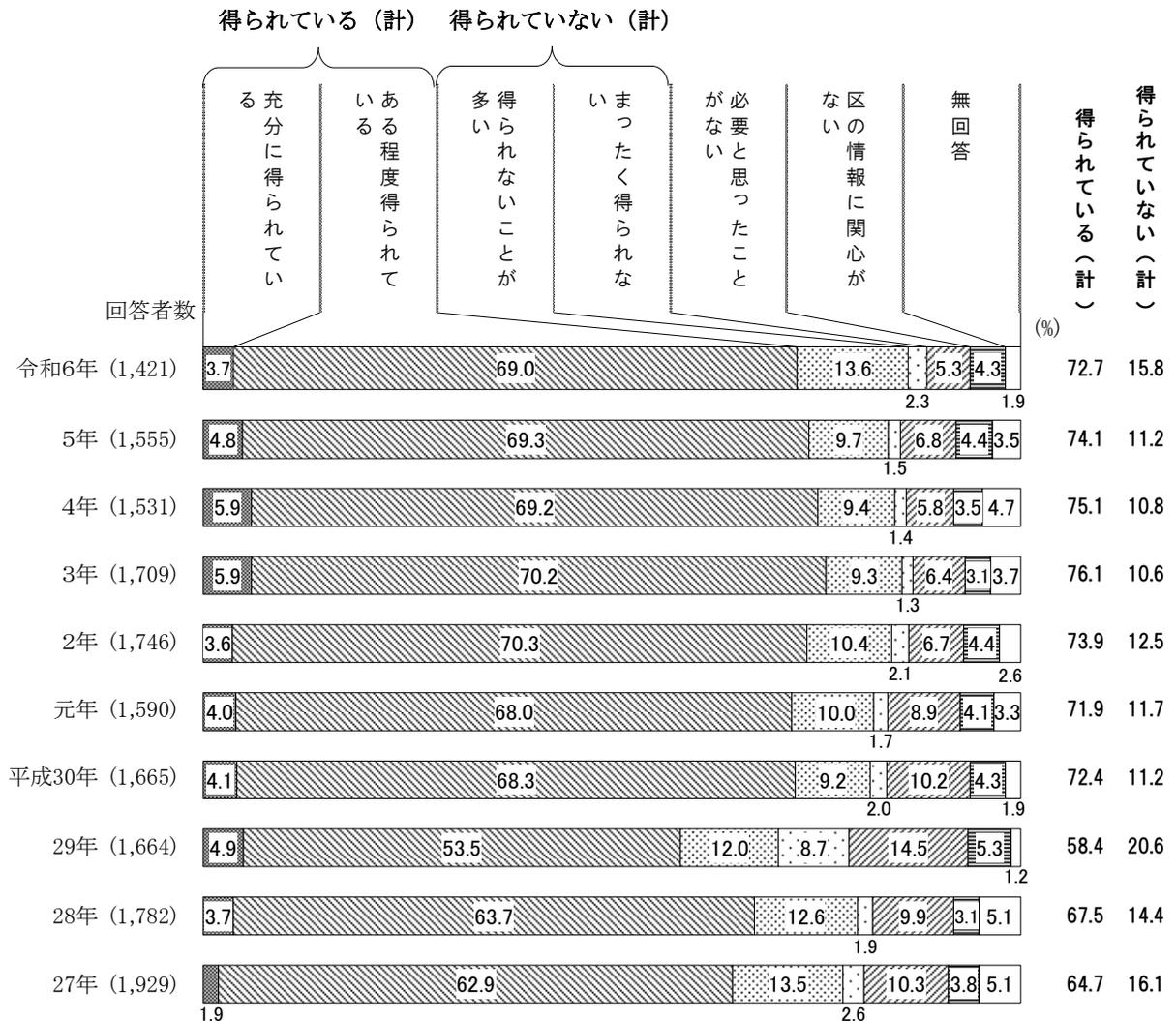
ア 単純集計・経年比較／必要なときに必要とする区の情報入手状況

（ア）必要なときに必要とする情報を得られているかについては、「十分に得られている」が3.7%で、これに「ある程度得られている」の69.0%を合わせた【得られている】は72.7%となっている。

（イ）必要なときに必要とする情報が「得られないことが多い」は13.6%、「まったく得られない」は2.3%で、これらを合わせた【得られていない】は15.8%となっている。

（ウ）前回調査と比較すると、【得られていない】が4.6ポイント増加している。

図4-2-1 経年比較／必要なときに必要とする区の情報入手状況



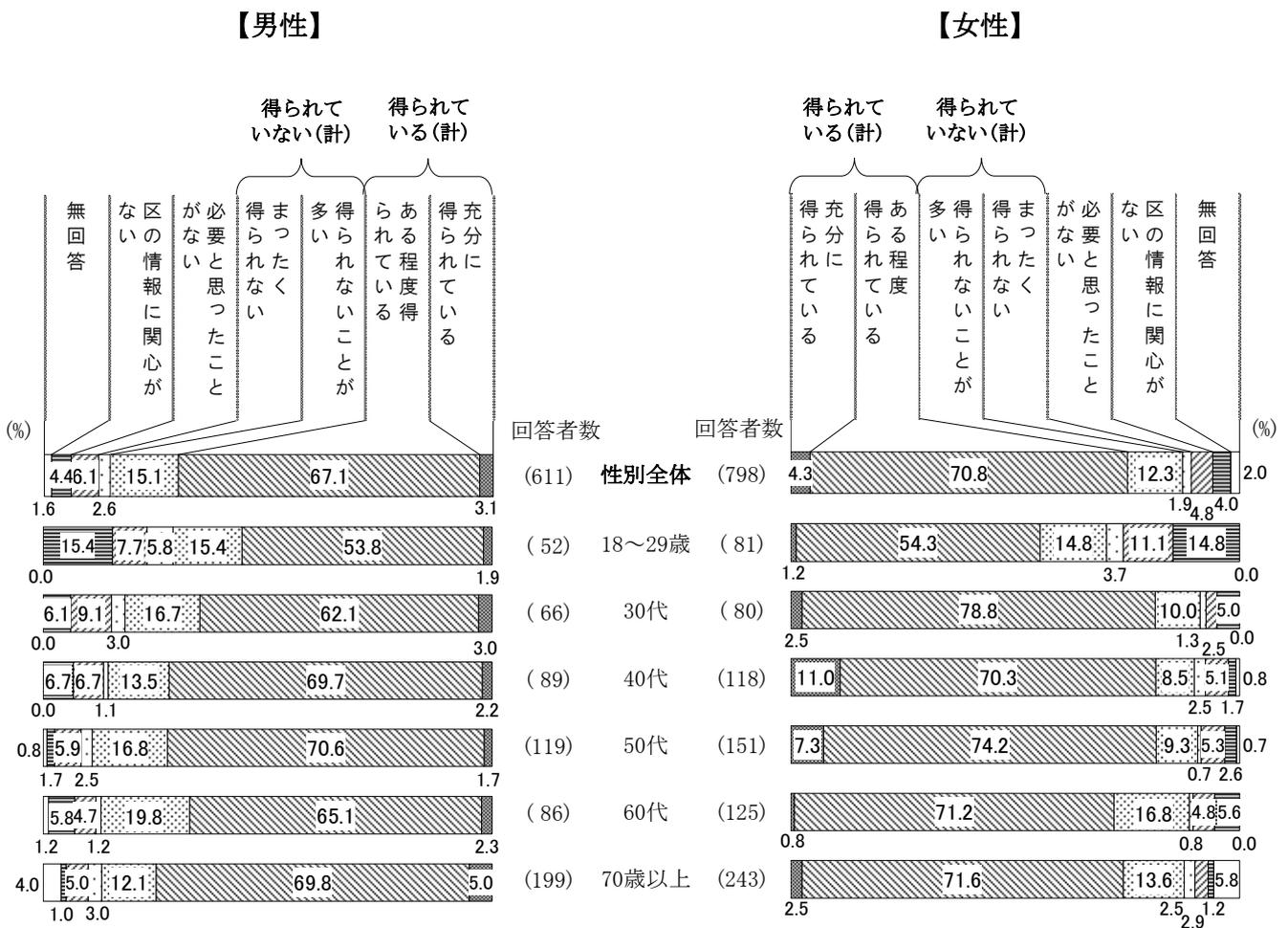
※ 平成29年度については、本設問の前の問である＜区の情報入手手段＞を聴取していないため、他の年度と単純比較できないことから、平成29年度の数値は分析外としている。

イ クロス集計・性別、性・年代別／必要なときに必要とする区の情報入手状況

(ア) 性別で見ると、【得られている】は女性（75.1%）の方が男性（70.2%）より4.9ポイント高くなっている。

(イ) 性・年代別で見ると、【得られている】は、女性の30～50代で8割台と高く、男女とも18～29歳で5割台半ばと低くなっている。一方、「必要と思ったことがない」は女性の18～29歳で1割強、「区の情報に関心がない」は男女ともに18～29歳で1割台半ばと他の性・年代層に比べて高くなっている。

図4-2-2 性別、性・年代別／必要なときに必要とする区の情報入手状況



（3）区の情報得られていない理由

問10で「3 得られないことが多い」または「4 まったく得られない」とお答えの方に問10-1 主にどのような理由からですか（○は1つだけ）。

■「情報の探し方がわからない」が4割弱、「情報が探しにくい」が2割台半ば

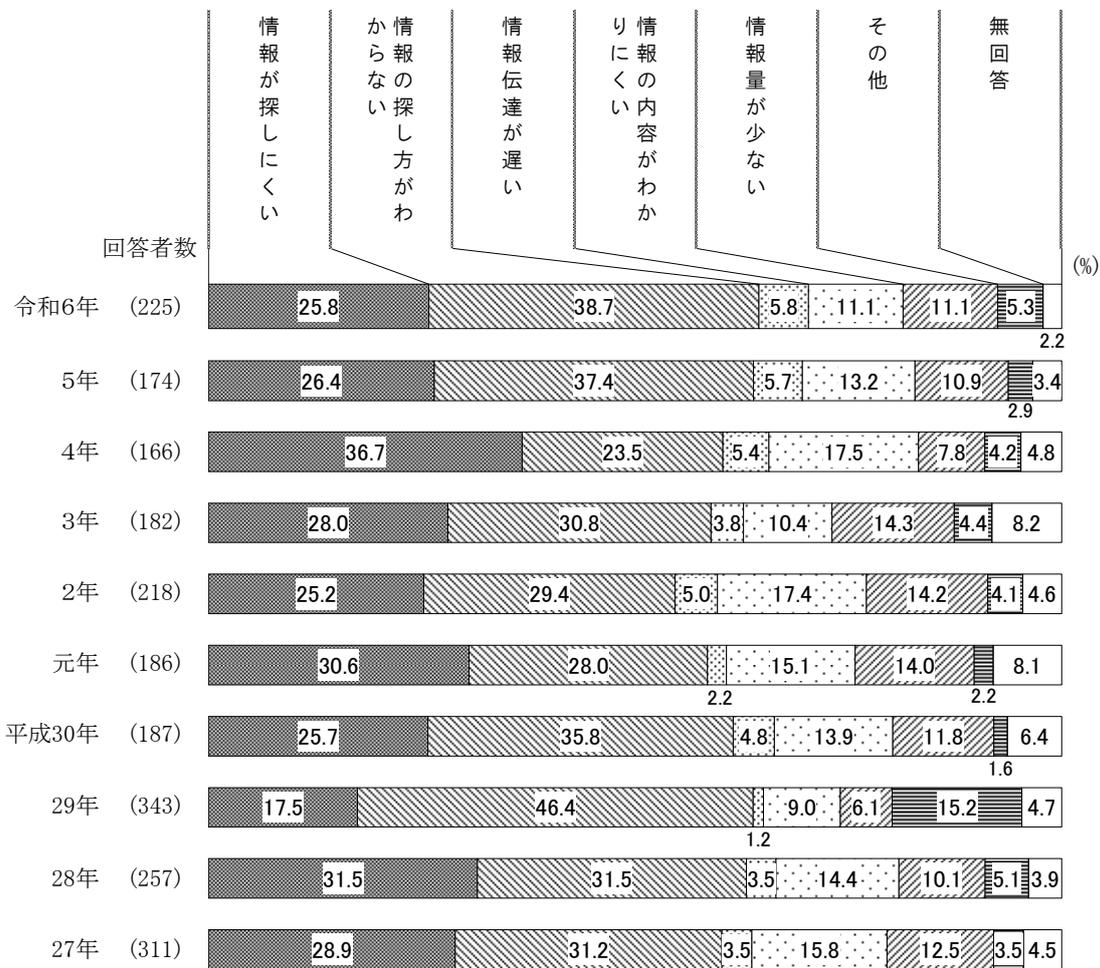
ア 単純集計・経年比較／区の情報得られていない理由

（ア）区の情報【得られていない】という人にその主な理由を聞いたところ、割合が高い順に以下のとおりとなっている。

- ①「情報の探し方がわからない」（38.7%）
- ②「情報が探しにくい」（25.8%）
- ③「情報の内容がわかりにくい」・「情報量が少ない」（各11.1%）

（イ）前回調査との比較では、特に大きな違いは見られない。

図4-3-1 経年比較／区の情報得られていない理由



イ クロス集計・性別／区の情報得られていない理由

性別で見ると、「情報が探しにくい」は女性（28.3%）の方が男性（23.1%）より5.2ポイント高く、逆に「情報量が少ない」は男性（13.0%）の方が女性（8.8%）より4.2ポイント高くなっている。

図4-3-2 性別／区の情報得られていない理由

